

ブルラータ専門工房 CheeBo

所在地：福井市湊4-1536

電話番号：0776-34-2021

代表者：渡邊 晴弘氏

事業内容：ナチュラルチーズ ブルラータの製造・販売



「ものづくり」

デザイナーとチームを組み、  
スペシャル感をカタチに

ブルラータ専門工房 CheeBo

商品の販売促進や企業のブランディングにおいて、パッケージやロゴマークなどのデザインは大きな役割を担います。以前フードビジネスでフランチャイズを展開した経験を持つ渡邊晴弘氏は、そんなデザインの重要性を熟知。国内でも珍しいブルラータ専門工房CheeBoを開業するにあたり、デザイナー派遣事業を活用しました。パートナーのChako氏と共に、デザイナーとチームを組んだPRツール制作の経緯を伺いました。

完成したメインのパッケージ。  
チーズの特別感を演出する素敵なデザインに仕上がりました。



パンフレットや名刺など一連のデザインに統一し、ブランドイメージを固めます。

スペシャル感を備えた  
販促用のPRツールを

2年前にそれまで手がけていたフードビジネスから外れ、第2の人生に踏み出した渡邊氏。今年、パートナーのChako氏と、日本初のブルラータ専門工房CheeBoを立ち上げました。

ブルラータとは、巾着状のモッツアレラチーズの中に、ストリングチーズと生クリームを閉じ込めたイタリア原産のフレッシュチーズ。輸送が困難で地元の人しか食べられない「幻のチーズ」として知られています。「福井でチーズ作りをするにあたり、競争となる輸入品にはなく、モッツアレラのように国内で多く作られていないことから、ブルラータでいこうと考えました」と語る渡邊氏。

2人は蔵王酪農センターでチーズ作りの基礎を学び、約1年かけて独学でブルラータ作りの技術を修得。地元の酪農家と契約し、自宅の車庫を改装して工房にするなど、生産体制を整えました。単価も決まり、販売促進のPRツールを考え始めたとき、「現状

する」というスタンスで、亀田氏は店名・商品ロゴやパッケージ、パンフレット、HP等を提案。制作物に落とし込むまでの工房のコンセプト整理やイメージづくり、商品分析、ターゲット設定、情報の整理や表現方法の検討まで共に取り組み、支援内容は幅広いものになりました。「例えば、ブルラータの白トリュフバージョンの展開で、白トリュフオイルを詰めたい小さいポイドを添付して直前にかけてもらうようにしたことも、

のチーズのパッケージに疑問を抱いた」と語る渡邊氏。「値段は高いのに、ビニールパックにシールを貼っただけのものがほとんど。貴重なチーズだし、贈り物としても使ってほしかったので、スペシャル感を持ったものにしたかった」と思いを語ります。

イメージを具現化する  
デザイン&コンセプト

創業にあたり、ふくい産業支援センターの創業補助金を活用していた渡邊氏。パッケージ等のPRツールのデザインを模索するなかで、同センターのデザイナー派遣事業を見つけ申請を行いました。「いろんなデザイナーの方が登録されていて驚きました」とChako氏。「実は、そのなかで、以前お仕事を一緒にしたことのあるデザイナーさんを見つけたんです。ご縁を感じました」と渡邊氏が続けます。

2人が選んだデザイナーは、Leicameの亀田幸恵氏。色合いやデザインのスタイルなど、すでに2人が持っていた「イメージを具現化

彼女の提案です。香りを大切にしたいという、私たちの気持ちをわかってもらっていると感じました」と満足そうに微笑みます。

チームという考え方で  
役割分担をして委ねる

デザイナーに仕事を依頼するにあたり、渡邊氏が心がけたのは、「One for all, All for one」というラグビーの精神だったと振り返ります。「僕は昔ラグビーをやっていたので、PRツールの制作にも、チーム」という考え方でのごみました。自分は何をしないとけないか、誰に何を託すのか。デザイナーさんとの役割分担を決めたら、その先は信頼して委ねる。亀田さんも、私たちとチームになる」という感覚で取り組んでくださいました。そうしてスペシャルな贈り物にふさわしい、英文のみで構成された高級感あるPRツールが完成。CheeBoの世界観を伝え、ファン作りにつながるものになりました。

「派遣は4回と回数も少な



渡邊 晴弘氏(左)、Chako氏(右)



ブルラータチーズ。あえて塩味も抑えて仕上げ、料理のアレンジの幅を広げています。

く、当初は大丈夫かなと思っただけですが、すごく親身になって、こちらの要望に応じていただきました」と語るChako氏。「デザイナー派遣事業をまだ知らない方もいると思うのですが、使わないと損(笑)。こういう制度を使っても、いろんな方が福井の産業やものづくりを活性化する機会が広がるといいなと思います」。派遣終了後も、引き続き亀田氏とブルラータの新しい商品企画・開発を進めています。



自宅のガレージをリノベーションし、衛生管理も行き届いた専門の工房に。